

2022年度上半期

薬局経営研究会 in 松山

テーマ “求められる薬局薬剤師の姿と薬局の機能に対する考察”

第3回

9 / 28 (水)

19:00~21:00
開催

参加費

単月参加 10,000円/回(税別)

※上記金額は1名分の料金です。

参加費につきましては、お申込み後請求書を送付させていただきます。

猛暑の葉月はコロナ感染の猛威でもあります。薬局スタッフの感染陽性者と濃厚接触者への対応はいかがでしょうか。さて、薬局薬剤師を取り巻く各種検討会等のとりまとめが出ました。「薬剤師の養成と資質向上等に関する検討会」は薬剤師の養成に問題があり、結果として資質が低いことを指摘しているようです。また、その分科会に「薬局薬剤師の業務と薬局の機能に関するワーキンググループ(WG)」があります。こちらではすべての薬剤師ではなく薬局薬剤師を名指しです。業務の見直しは対物から対人を示しています。薬局の機能とはまさに「地域支援体制加算」に関連しています。これらのことから薬局薬剤師は何を学ぶべきでしょうか。

さらに文部科学省では「薬学部教育の質保証専門小委員会」でも問題提起がされています。結果として2025年以降の薬学部の新設および増員は認められない方向となります。既存の薬剤師にとって大きな問題は供給過多になることです。厚生労働省によると、2006年末に約25万3千人だった薬剤師は20年末には約32万2千人にまで増加しています。推計によると現状の合格者数から45年には43万2千~45万8千人になる見通しです。必要な薬剤師数は33万2千~40万8千人で、明らかに供給過剰となり、余った薬剤師はどうなるのでしょうか。因みに、賢い薬剤師は必要とされる薬剤師の姿を今からイメージすることが大事になるのではないでしょうか。そのイメージに基づく自分なりのキャリアプランが必須となります。イソップ物語の“アリとキリギリス”を思い出して欲しいところです。

今回の「薬局経営研究会」では、環境変化を踏まえながら、これからの薬局のあり方や求められる薬剤師のキャリアとは何かを少し考えてみたいと思います。

もちろん最新情報も満載です。“井の中の蛙大海を知らず”にならないようにアンテナ磨きが大事になります。

会場

リジェール松山 8F 「鶴亀」(愛媛県松山市南堀端町2-3)

時間

19:00~21:00

定員

20名

主催

株式会社 Kaeマネジメント

後援

株式会社 幸耀

5年後、10年後の継続に向けた戦略の構築が必須になります。

調剤報酬は国が求める保険制度に対する貢献への報酬です。それを担うのが「保険薬剤師」であり、「保険薬局」となります。その国が薬局に求める具体的な姿として2015年に発表された「患者のための薬局ビジョン」があります。ビジョン達成に向けた政策が展開されます。しかしながら、現時点ではビジョンの達成が進んでいるとは言い難いという厳しい指摘が出ています。2025年まで残された改定は2024年の医療介護同時改定の1回のみとなります。

2025年を過ぎると次は2035年に向けて政策が段階に移行されていきます。改めて患者のための薬局ビジョンを確認する必要があります。ターゲットが「団塊の世代」から「団塊ジュニア世代」へとシフトし、それが2040年問題への対応になります。この動きを中・長期戦略に盛り込んでおく必要があります。戦略があって戦術が成り立つ。そんな仕組みも解説したいと考えています。

研究会開催日

~~第1回 5月25日(水)~~

~~第2回 7月27日(水)~~

第3回 9月28日(水) **参加者募集**

松山での開催は隔月(奇数月)になります。

偶数月は高松で開催をしております。

研究会では各種議会の最新情報をお伝えさせていただきます。

駒形 和哉

株式会社Kaeマネジメント
取締役会長SAN



薬剤師
中小企業診断士
宅地建物取引士

昭和54年 東北薬科大学卒業後、医薬品卸入社。営業担当、コンサルティング担当を経て、平成9年関連会社の設立に関わる。社長として同社を調剤薬局、在宅介護用品販売・レンタルの会社として成長させた。平成19年同社を退社。8月より医療・福祉・薬局関連分野を中心とした経営コンサルタント会社である株式会社Kaeマネジメントを設立。年間の講演・研修は100回を大きく超える。多彩な経験と豊富な知識から語られる講義内容は、実践的でわかりやすいと評判。全国の薬剤師の兄貴として慕われている。

お申込み 「薬局経営研究会in松山」

FAX 03-5829-6679

氏名	
貴社名	
ご住所	〒
電話番号	
連絡先E-mail	
参加日程	<input type="checkbox"/> 9月28日

お問い合わせ

株式会社Kaeマネジメント

東京都台東区浅草橋3-1-1 TJビル3F

連絡先 [TEL:03-5829-6659](tel:03-5829-6659) [E-mail :seminar@kae-management.com](mailto:seminar@kae-management.com)

